

レドックス R&D 戦略委員会  
第4回 春のシンポジウム  
**多様な脂質分子とレドックス研究の接点**

日時　：令和6年3月15日（金）、16日（土）  
場所　：北里大学薬学部 大村記念ホール（ハイブリッド開催）  
司会者：今井 浩孝（北里大薬）、山田 健一（九州大院薬）  
共催　：北里大学薬学部  
　　　　学術変革領域(A)「硫黄生物学」

**プログラム**

**3月15日（金）**

13:00 事務連絡  
13:00-13:10 開催の挨拶

**【セッション1】 フェロトーシスによる生命現象の制御**

座長：松沢 厚（東北大薬）

13:10-13:40  
進藤 英雄（国際医療研究センター）  
「LPLAT12/アラキドン酸リン脂質による酸化リン脂質制御～アセトアミノフェン誘導急性肝障害～」

13:40-14:10  
山根 大典（都医学研）  
「フェロトーシスを介したC型肝炎ウイルスの持続感染の制御」

14:10-14:40 曽根正光（北大低温研）  
冬眠哺乳類細胞の低温誘導性フェロトーシス回避メカニズム

（休憩）

**【セッション2】 脂質研究の新展開**

座長：今井 浩孝（北里大薬）  
15:00-15:30

坂巻 純一（順天堂大医）  
「膜脂質のユビキチン化によるオルガネラ制御」

15:30-16:00  
田村 朋則（京都大工）  
「オルガネラ選択的な脂質のケミカルベーリング」

16:00-16:30  
有田 誠（理研、慶應大薬）  
「脂質多様性の生物学とリピドームアトラス」

**【セッション3－1】新技術が切り開くレドックス研究**  
座長：山田 健一（九州大薬）

16:30-17:00  
村田 幸久（東京大農）  
「人工知能を用いた動物行動解析システムの開発と研究応用」

(休憩)

**【特別講演】**  
座長：伊東 健（弘前大医）

17:20-18:05  
青木 淳賢（東京大院薬）  
「リン脂質の脂肪酸リモデリングの分子機構と生物学的意義」

情報交換会

**3月16日（土）**  
**【セッション3-2】新技術が切り開くレドックス研究**  
座長：山田 健一（九州大薬）

9:00-9:30  
松元 慎吾（北海道大情報）  
「超偏極 13C MRI によるミトコンドリア代謝変容の非侵襲計測」

9:30-10:00

山本 正道（国立循環器病研究センター）

「マウス生体内での ATP 動態可視化」

(休憩)

**【セッション 4】若手研究者が切り開くレドックス研究**

座長：斎藤 芳郎（東北大薬）

10:20-10:50

平田 祐介（東北大薬）

「生体膜脂質酸化によるメカノセンシングを介した細胞死誘導機構」

10:50-11:20

四元 聰志（東京薬科大）

「ネトーシスと酸化脂質シグナル」

11:20-11:50

西村 多喜（東京大医）

「レドックス研究における人工脂質プローブの可能性」

11:50-12:00

斎藤 芳郎（東北大薬）・野口 範子（同志社大学）

「Redox Experimental Medicine の紹介」

12:10-12:20 閉会の挨拶

12:40- 運営委員会